

お知らせ

微量採血のための穿刺(せんし)器具の使用について

いま、微量採血のための穿刺器具の不適切使用に関する報道がされております。これを踏まえ、平成20年6月3日付け県医療政策課から調査依頼があり、調査した結果、当院におきましても、微量採血のための穿刺器具を複数の患者様に使用していたことが判明いたしました。

なお、針の周辺部分が複数の患者様の皮膚に接触しますが、このことにより、何らかの感染症に罹患する可能性はきわめて低く、このことで感染が生じた事例は、国内では報告されておられません。

- 対象者：平成9年頃から平成18年3月までの間に当院に入院された方で、
血糖測定するために指先から採血したことがある人
- 使用器具名：マルチランセット、同II、同S
- 使用状況：針はその都度交換していましたが、微量採血のため穿刺器具の皮膚に直接接触する先端のキャップ部分をアルコール消毒し複数の患者様に使用していました。

なお、対象患者様に対し相談窓口を設置しお問い合わせ・相談に応じる事といたしました。

- 相談窓口 麻植協同病院 医事課 島村
受付期間 7月2日(火)～7月31日(木)まで(土、日、祝日除く)
受付時間 午前8時30分～午後4時45分
電話番号 0883-24-2101(内線:240)

平成20年 7月 2日
麻植協同病院長 居村 剛